

## 『カメラを止めるな!』ロケ地めぐり&上田慎一郎監督スペシャルイベント 9月22日 映画ロケ地のSKIPシティで開催

SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ（埼玉県川口市）は、『カメラを止めるな!』の上田慎一郎監督を招き、トークショーと短編作品の特別上映会を開催します。また、『カメラを止めるな!』のロケ地として使われた同プラザの映像ミュージアムやSKIPシティ周辺のスポットを撮影裏話や名台詞とともに紹介、映画の衣装も展示します。

\* \* \*

上田監督は、埼玉県が映像クリエイターや事業者を支援するために運営するSKIPシティ彩の国ビジュアルプラザのインキュベートオフィス（貸しオフィス）に入居する一人です。埼玉県が実施するVR映像制作者の育成プログラムを通じて、今年5月には初のVR作品となる『ブルーサーマルVRーはじまりの空ー』もリリースしています。

『カメラを止めるな!』は、制作費300万円、都内2館での公開から始まり、全国240館以上にまで拡大、観客動員数100万人を突破（※）するなど、低予算映画としては異例の大ヒットを記録しています。今回のイベントでは、上田監督やその作品と関わりの深いSKIPシティを会場に、トークショーやロケ地めぐりを通じて、本作がどうやって作られたのかを紐解くとともに、これまでの監督作品の中から、劇場では見る機会の少ない短編3作品を上映、上田監督のルーツに迫ります。（『カメラを止めるな!』の上映はございません。）

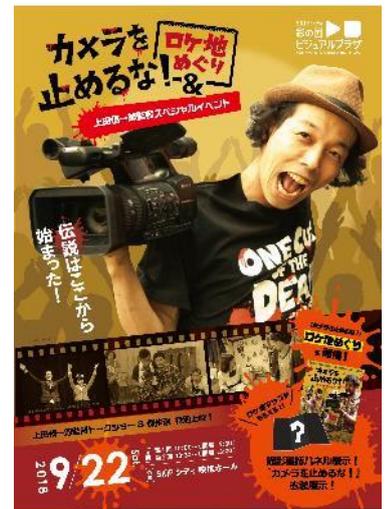
※2018年8月31日現在

### 開催概要

- 日時**：9月22日（土）第1回 10:00～（9:30開場）／第2回 13:30～（13:00開場）  
**会場**：SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ4階 映像ホール（埼玉県川口市上青木3-12-63）  
**登壇者**：上田慎一郎監督、秋山ゆずき氏（女優）  
**定員**：各回300名（全席自由席／完全入れ替え制）  
**参加費**：映像ミュージアム入館料（大人510円／小中学生250円）  
**参加方法**：①事前申込（各回先着200名／9月20日締切 ※定員になり次第受付終了）  
 申込サイト→ <http://bit.ly/ueda922>  
 ②当日券（各回先着100名／開場時間より映像ホール受付にて販売）

### 【スケジュール】

- |       |             |                               |
|-------|-------------|-------------------------------|
| <第1回> | 09:30       | 開場                            |
|       | 10:00～11:25 | 『猫まんま』 / 『テイク8』 / 『恋する小説家』 上映 |
|       | 11:25～11:55 | 上田慎一郎監督トークショー                 |
|       | 11:55～12:25 | 解説付き ロケ地見学タイム                 |
| <第2回> | 13:00       | 開場                            |
|       | 13:30～14:00 | 解説付き ロケ地見学タイム                 |
|       | 14:00～14:30 | 上田慎一郎監督トークショー                 |
|       | 14:30～15:55 | 『猫まんま』 / 『テイク8』 / 『恋する小説家』 上映 |



### 上田慎一郎 | プロフィール

1984年 滋賀県出身。中学生の頃から自主映画を制作し、高校卒業後も独学で映画を学ぶ。2010年、映画製作団体PANPOKOPINAを結成。現在までに7本の映画を監督し、国内外の映画祭で20のグランプリを含む46冠を獲得。2015年、オムニバス映画「4 / 猫」の1編『猫まんま』の監督で商業デビュー。「100年後に観てもおもしろい映画」をスローガンに娯楽性の高いエンターテインメント作品を創り続けている。最新監督作である初の劇場用長編映画『カメラを止めるな!』（2018年6月23日公開）は、第20回ウディネ・ファーイースト映画祭（イタリア）にて《Silver Mulberry Award（観客賞第二位）》を、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2018では《ゆうばりファンタランド大賞》をそれぞれ受賞している。



お問合せ・ご取材：株式会社デジタルSKIPステーション 広報：千賀  
 Tel：048-264-7777 Eメール：info@skipcity.com

※株式会社デジタルSKIPステーションは埼玉県からの委託により、SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザの管理・運営を行っています。  
 ※すべてのイベントは予告なく変更または中止となる場合がございますのでご了承ください。

## イベント内容 (予定)

### 1) 上田慎一郎傑作選 特別上映

国内外の映画祭で評価されている上田慎一郎監督作品の中から、その魅力が凝縮された短編3作品を上映。オムニバス映画『4/猫ねこぶんのよん』の一本で、商業映画デビュー作品となった『猫まんま』、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2016 短編部門の奨励賞ほか、各地の映画祭で受賞している『テイク8』、そして初期作品ながら完成度の高いコメディ作品『恋する小説家』の3本を、第1回・第2回の各回で上映します。

#### ●『猫まんま』(24分/2015年)

漫才コンビを組む笑太と美帆子。2人が生み出したカップル漫才の人氣も上々で、全国進出のチャンスが巡ってくるが、美帆子はコンビを解散したいと言いつつ。そんな時、父の訃報が届いた笑太は、ある決意をする。

#### ●『テイク8』(19分/2015年)

自主映画監督の隆夫は、恋人の茜を花嫁役に「結婚」をテーマにした新作を撮影中。残すは1シーンであったが、花嫁の父役が急遽来れなくなる。やむをえず、見学に来ていた茜の本当の父、徹が代役を務める事になり…。想定外の公私混同！ウェディング・ワンシチュエーション・コメディ！

#### ●『恋する小説家』(40分/2011年)

一向に芽が出ないミステリー作家志望の岩佐の元に見知らぬ女子高生が現れる。「あたしはあなたの小説の主人公。あなたの小説を救いにきたの」。ラブリー・ポップなSFハートフルコメディ！



『猫まんま』(24分/2015年)  
©2015埼玉県/ SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ



『テイク8』(19分/2015年)  
©八王子日本閣



『恋する小説家』(40分/2011年)  
©PANPOKOPINA

### 2) 上田慎一郎監督トークショー

ゲストに『カメラを止めるな!』『恋する小説家』に出演する女優の秋山ゆずき氏を迎え、『カメラを止めるな!』の撮影裏話や、特別上映作品について上田監督にお話いただきます。

### 3) 『カメラを止めるな!』ロケ地めぐり

テレビ局のシーンが撮影された映像ミュージアムを中心に、解説付きでロケ地を見学いただいた後、ロケ地マップを見ながら自由にめぐっていただきます。各スポットでは、そのシーンの名台詞や迷台詞に加え、上田監督書き下ろしの撮影裏話などをパネルで紹介いたします。また、映像ホールでは映画の衣装を展示、作品のファンに楽しんでいただける仕掛けが随所にちりばめられています。

#### 【ロケ地例】

- ・映像ミュージアム3階 301スタジオ - テレビ局
- ・彩の国ビジュアルプラザ 1階 階段 - Vシネの撮影現場
- ・B街区 - ドラマのリハーサル場所



SKIPシティ映像ミュージアム

#### 『カメラを止めるな!』ロケ地 — SKIPシティ 映像ミュージアムについて

映像の歴史やしくみを学び、映画の作り方を体験できる日本で唯一の「体験型映像ミュージアム」です。学校・教育機関向けの「映像学習プログラム」も行っており、埼玉県内の小学校を中心に、年間約50校・約5000人の生徒が参加しています。また、VR・ARからデジタルゲームまで、様々なテーマで映像を紹介する企画展も一年を通じて開催しています。

**開館時間**：9:30~17:00 (入場は16:30まで)

**休館日**：月曜日 ※祝日の場合は翌平日、年末年始

**料金**：大人510円/小中学生250円 (企画展もご覧いただけます)

**お問合せ**：048-265-2500 (映像ミュージアム)

**H P**：http://www.skipcity.jp/vm

お問合せ・ご取材：株式会社デジタルSKIPステーション 広報：千賀

Tel：048-264-7777 Eメール：info@skipcity.com

※株式会社デジタルSKIPステーションは埼玉県からの委託により、SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザの管理・運営を行っています。  
※すべてのイベントは予告なく変更または中止となる場合がございますのでご了承ください。